

会 議 録

会議名	平成24年度 第3回定住自立圏形成推進委員会
開催日時	平成24年10月3日(木) 午前10:00～10:40
開催場所	丸亀市役所本館2階第3会議室
出席者	(会長)丸亀市長 新井哲二、(委員)善通寺市長 平岡政典、琴平町長 小野正人、多度津町長 丸尾幸雄、まんのう町長 栗田隆義
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定住自立圏共生ビジョン素案について ・ その他
傍聴者	0人
事務局	丸亀市企画財政部政策課
発言者	議事の概要及び発言の要旨
丸尾委員	<p>《会長あいさつ》</p> <p>この定住自立圏形成推進委員会は、今年度、これまで4月と7月に開催し、共生ビジョンの策定などについてご協議いただいていたところです。</p> <p>そして、8月には、民間や地域の方にお集まりいただき、共生ビジョン懇談会を設置し、いろいろと積極にご意見をいただいたようでございます。</p> <p>本日は、懇談会でいただいたご意見を反映した共生ビジョンの素案ができましたので、その内容についてご協議をお願いしたいと存じます。また、今後は、いただいたご意見について、行政としてどれをとりあげていくかといったことなどについてもご相談いただければと思います。</p> <p>《議事概要》</p> <p>2つの議事について協議し、結果は以下のとおりとなった。</p> <p>(1) 定住自立圏共生ビジョン(素案)について</p> <p>共生ビジョン素案全体について、圏域の将来像、体系図、具体的な取組内容及び共生ビジョン懇談会からの意見を中心に説明。</p> <p>共生ビジョン懇談会の委員は民間の方が中心になっています。その状況については、議会に対してそれぞれの市町で報告していますが、それだけでは議員への説明としては不十分ではないかと思えます。この定住自立圏の取組は住民に近い施策ばかりですから、議員にとっても関心のあるものであり、進捗状況についても知っておかなければならないと思っているのではないのでしょうか。丸亀市の場合は中心市ですから、市議会へもきちんと伝わっているとは思いますが。</p>
事務局	<p>今回のビジョン懇談会では、非常に活発に意見をいただき、特に産業関係や子育てに関するご意見を多くいただきました。</p> <p>なかには、行政のなかでは出ないようなものもありましたので、それぞれの市町で</p>

<p>会長</p>	<p>その内容について、9月議会中の委員会などの機会を通じてご報告いただけたものと考えております。</p> <p>また、それぞれの市町議会からの要望は、協定書に規定されているもの以外にも相当あると思いますので、そういったご意見もまたいただきながら、協議していかねばならないと考えております。</p> <p>今日のこの会で私たちが知りたいことは、住民の方からどのような意見をいただいたかということです。そして、ご意見にきちんと目を通すことも私たちの仕事ですし、住民からのご意見と一緒に議会からのご意見も吸い上げなければなりません。</p> <p>ただ、ビジョン懇談会については、丸亀市だけでやっているとはいけませんし、開催場所については、丸亀市以外にもいろんな場所を検討するよう事務局には伝えております。</p> <p>担当者の方には汗をかいてもらうことはなりますが、例えば、次は多度津町、琴平町など丸亀市以外で開催するようにしてはどうでしょうか。</p> <p>議会への対応もそれぞれの市町で行う必要がありますことから、2市3町の事務局側には温度差がないようにしていかなければなりません。そのひとつの取組として会場をまわすことも提案しているところです。</p> <p>今後、こういった会場に関する提案などがあった場合、受けていただけるよう、各首長さんの方からも後押ししていただけたらありがたいと思います。</p>
<p>丸尾委員</p>	<p>これからどんどんといろいろなことが決まっていきますので、事務方の連携はしっかりしていかなければいけない大切なことです。</p>
<p>会長</p>	<p>市町での議会答弁も内容に統一性が必要で、ぶれるようなことがあってはいけません。</p>
<p>事務局</p>	<p>議会対応における連携として、例えば丸亀市議会で質問があれば、すぐに各市町に情報提供しておりますし、他の市町で質問等があった場合も同様に情報をいただくようにしております。</p> <p>職員間の連携については、1年前には意思疎通が十分に図れていないように感じる部分もありましたが、共生ビジョンの策定にあたって、2市3町の職員全員で協力してつくっておりますし、意思の疎通は以前よりもできてきたと思っております。</p> <p>ただ、そこから各担当へ流すという作業もあり、各自治体では大変なご苦勞をいただいておりますが、今後も常に情報の連携を図りながら進めてまいります。</p>
<p>小野委員</p>	<p>定住自立圏の取組においては、主にソフト事業での連携が中心になっていますが、懇談会意見のなかに1件だけハード事業に係る道の連携の悪さを感じるといった意見があります。具体的にどういう箇所のことを言われているのでしょうか。</p>

事務局	<p>その意見につきましては、どこの道がどうかという話ではなく、行政の境が変わったところから道の形態が変わっていたり、道の連絡自体があまり良くなかったりといった全体的な意見ととらえております。</p> <p>こういう道路の問題は、定住自立圏を超えた大きな課題であると思います。都市計画決定の場合でも、自治体のなかのこじか考えていないというご指摘もあり、そういった内容も踏まえて、事務局としてこの推進委員会でお伝えするという事で懇談会の委員さんには説明いたしました。</p> <p>(原案のとおり承認)</p> <p>(2) その他</p> <p>10月10日より実施するパブリックコメント及び今後のスケジュールについて、事務局より説明</p> <p>(原案のとおり承認)</p> <p>会議終了</p>
-----	---